

# Joke-Loving Club 2024年 新年会

2024年 1月20日(土) 14:00 - 16:00 日本近代文学館 + ZOOM

MC: 三田弘美



## 2024 新年のご挨拶

豊田一男



皆さま、明けましておめでとうございます。今年もよろしくお願いいたします。  
例年これでご挨拶はすんだのですが、今年は新年早々石川県能登半島で大災害があり、今も多くの人たちが大変なご苦労を強いられています。

自分自身のことを言いますと、実は、在宅介護支援を受けています。まともに歩けなくなり、介護支援専門員のいるリハビリ&運動に特化した「元気ジム」という施設に週1回通っています。車で迎えに来てくれ、終わると家まで送り届けてくれます。1回約1時間半で、全身の筋力の衰えを防ぐ様々な運動をいろいろな器具を使ってします。女性の方が多いのが高齢になると男性より長生きだということもありますが、女性の方が精神的柔軟性に富んでいるからではないかと思っています。男の席はみんな黙りこくって自分の番を待っていますが、女性は止めどなく世間話(?)に花を咲かせています。しばらくはここに通うつもりでいます。

ジョークの会本会場に早く行き、皆さまの顔を直接見たいのですが、それもしばらく無理と思っています。妙なご挨拶になりましたが、お許しを。

では乾杯いたしましょう!乾杯!!ありがとうございました。

## 2024年MCの記 三田弘美

1月20日、JLC 初笑いショート・スピーチのMCをさせて頂きました。今回も今井さんの御尽力で、ハイブリッドでの開催となりましたが、私にとっては久々のMCでしたので、前日、あまり眠れず（こう見えて[どう見える!?]）、岡本さんと坂井さんのスピーチが終わるまでは、「お一人3分」ルールをうっかり忘れてしまい、時間を計らずに聞き入ってしまいました。

個性あふれる皆さまから、それぞれ楽しいスピーチを伺って大いに笑い、土屋さんからは、創元文芸文庫より出版されたばかりの訳本「イギリス人の患者」について直接、貴重なお話を伺うことができ、大変素晴らしい時間を過ごさせて頂きました。皆さまに感謝申し上げます。

## JOKE-LOVING CLUB 2023年 年間功労者一覧 安藤雅彦

### A. ジョークコンテストの部

延べ12人の方が受賞されました。大波賞3回は本コンテストの意義を天下に知らしめました。嬉しいかぎりです。7月には小澤さんが第一位と大波賞で、両手に花、本会史上初の快挙を達成されました。大谷さんがzoomでの司会を志願され、zoom参加でも司会が可能であることを証明され、今後の司会の人選の幅が広がりました。

#### ● 3月 第63回 MC賞 舟崎正敏

##### 第1位 相原悦夫

Nobody teaches volcanoes to erupt, tsunamis to devastate, hurricanes to swirl around and no one teaches a man how to choose a wife. Natural disasters just happen.

MC談：成程、成程。女性陣から wife を husband にせよとの要求がありました。しみじみ納得する面々が男女とも多いようで断トツ1位（22票）。

##### 大波賞 舟崎正敏

A : I have half a mind to get married.

B : That's all you need. (14 words)

MC/受賞者談：なにこれという面々に対し他の会員から full mind で結婚したら落胆が大きい、half くらいで十分さと言う事だとの解説あり。解説を聞き深くうなずいた人が多くいたようで大波賞。

#### ● 5月 第64回 MC賞 小澤正樹

##### 第一位 今井真由美

Wife : Darling, am I just like your ideal? Husband : Much higher than ideal. Wife : How much higher? Husband : About 30kg.

MC談：How much higher?と尋ねる妻が期待する夫の答えは「君と歩くと鼻が高いよ」、それとも「君の料理は最高だね」？ ところが返ってきた答えが「30kg」。この後の展開は想像に難しくありません。出題した今井さんは「我が家のことです」とおっしゃいます。ただし単位は kg ではなく pounds だそうですが。

##### 大波賞 棚橋征一

King Charles actually farted in the middle of his coronation, but no one really said anything. This is because noble gases don't cause a reaction.

MC 談：まさかお付きの者が「陛下、なさいましたね」とは言えないでしょう。noble gas は化学反応(reaction)を起こしにくいため不活性ガスとも呼ばれ無色無臭。2005 年までは英語の rare gas に対応する日本語は「希ガス」でしたが、英語が noble gas に変わったため今は「貴ガス」と表記されるようです。確かにそれなら臭くなさそう？

● 7月 第65回 MC賞 岡本 真弘人

第一位/大波賞 小澤正樹

Biden in a press conference after meeting with Putin: “The good news is Putin wants peace!” After everyone cheered, he added, “a peace of Crimea, a peace of Ukraine, Finland…”

MC 談：これは peace と piece の homophone の面白味。この故に、1 位でさらに大波賞に輝やいた。ついでに、心配されるのはバイデンが毫碌ぶりを発揮するのでは、ということ。もし、そうなると、またもやトランプオッサンの登場が危惧される。

● 9月 第66回 MC賞 大谷秀之 (zoom 司会のパイオニア)

第一位 大野和子

We need at least 1 witness to prove a murder, and a minimum of 2 witnesses to register a marriage. You see which is more dangerous.

MC 談：結婚登録の場合のほうが殺人よりも多い証人が必要とされ、それだけ証明することが困難であり、重要視されることを意味しているので、殺人よりも結婚は危険であることは自明の理である、を言っているところがポイント。尚、婚姻の届には二人の証人が実際に必要ですが、結婚を保証する人ではなく、婚姻が(法的に)正当であることを証明する人達のことだそうです。

● 11月 第67回 MC賞 長谷川真弓

第一位 大谷秀之

My grandfather, who suffers from presbyopia, believes that many people use selfie sticks to look at their smartphones.

MC 談：セルフィー棒を使っている若者を見ておじいちゃんはやれやれあの人たちも自分のように老眼かと思っている。

**B. 研究発表の部**

3月 第93回研究発表会 土屋政雄 「ChatGPT の遊び方」: AI は時進日歩ですので、続編に期待。

5月 第94回研究発表会 豊田一男 「ジョークの諸相 ② Misprints & Misunderstanding」: ⑩までよろしくお願ひします

7月 第95回研究発表会 大谷秀之 「世界の歴史を動かした 税金 のお話」: 税金にまつわるジョークは、本会としては新しい分野で、啓発されました。税金シリーズでのご活躍を期待します。

9月 第96回研究発表会 服部陽一 : 「科学技術の進歩にまつわるエピソード その 11」: 少なくとも 2030 年までは続きますので、乞うご期待。

11月 第97回研究発表会 岡本 真弘人 Walks along the Thames Path Downward from Oxford to Wind (1月に完結の予定): 実地体験のディテールと話術に魅せられました。米国(バイブルベルト)と英国に続いて次はカナダ? 豪州? よろしくお願ひします。

# 初笑いショート・スピーチ

当日の順番で掲載します

## 坂井孝彦

百人一首：日本語⇒英語翻訳バイリンガル版  
"One Hundred Poets, One Poem Each"

紫式部

めぐり逢ひて 見しやそれとも わかぬ間に  
雲がくれにし 夜半の月かな

(歌意) 何年ぶりかでやっとあなたにめぐりあえたわ。ほんとうにあなただったの？あやふやで見分けがつかないままに、あなたは慌ただしく雲間に隠れてしまう真夜中の月のように、たちまち姿を消して帰ってしまったのね。

### 坂井孝彦 訳

After a separation of many years  
I met by chance a childhood friend and,  
Just as I was wondering if it were really you,  
you disappeared  
as if vying to be ahead of the night-deep moon,  
about to disappear behind the clouds.

### AI 翻訳例：

AAA (中学卒業、英検 3 級、TOEIC スコア 120-220、CEFER Level A1)

Met an old friend,  
Is it really you?  
Like the moon, you disappeared.

BBB (高校卒業、英検 2 級、TOEIC スコア 550-780、CEFER Level B1)

After years apart, we met,  
In the moment of wondering, 'Is it you?',  
You vanished, like the moon behind the clouds.

CCC (大学上級、英検 1 級合格、TOEIC スコア 945-990、CEFER Level C1)

In an unexpected reunion with a companion of yore,  
As I pondered, 'Could it truly be you?',  
You dissolved into the ether, akin to the moon  
obscured by nocturnal clouds.

## 佐川光徳

ABSENT-MINDEDNESS

1. I'm going now, but should I return during my absence, please wait for me till I come back.
2. He's so absent-minded that he left home without his watch, then looked at it to see if he had time to go back and get it.
3. Surgeon: As you fell out of that tree and broke both your legs, don't come running to me!

## 安藤雅彦

Prince Philip, Duke of Edinburgh (1921 年 6 月 10 日 - 2021 年 4 月 9 日)

Duke of Gaffe (失言公爵) compiled by The Independent; the following four items selected by M. Andoh

Prince Philip, who died at the age of 99, will be remembered not only as the longest-serving consort but perhaps also as the most gaffe-prone one.

- "You managed not to get eaten then?" To a British student who had trekked in Papua New Guinea, during an official visit in 1998.
- "How do you keep the natives off the booze long enough to pass the test?" Asked of a Scottish driving instructor in 1995.
- "Do you still throw spears at each other?" Prince Philip shocks Aboriginal leader William Brin at the Aboriginal Cultural Park in Queensland, 2002.
- "This could only happen in a technical college." On getting stuck in a lift between two floors at the Heriot Watt University, 1958.

## 小澤正樹

クラスに必ず一人はいる遅刻魔。彼（女）たちはあの手この手の言い訳を試みます。でも自転車のパンクなどという月並みなものではなく、次のような独創的な言い訳ならセンセイも許してくれるかも。（無理か）

人を好きになるのに理由なんていない。同じように遅刻をするのにだって理由なんていないんだ。

Anyone can fall in love without a reason. In the same way, anyone can be late without a reason.

（確かにそんな気もする）

確かに僕は遅刻をした。しかし、これはほんの始まりに過ぎない。

Indeed, I'm late. And this is only the beginning.

（壮大な叙事詩が始まりそうな気配）

お待たせしてすみません、このホシの重力にまだ慣れていなくて。

I'm sorry to keep you waiting. I'm not used to the gravity of this planet yet.

（地球によろこそ！）

「ろくでもない英語の言い訳 300」

（ダイヤモンド社）より



この本、書店の英語学習コーナーで目にしたもので、タイトル通り実にしょ～もない言い訳とその英訳が載っているのですが、この英訳がなかなか面白くて和文英訳の参考になる。たとえば「スマホの保護フィルムに気泡が入ったため午前休をいただきます」は“Air bubbles got under my smartphone screen protector. I'm taking the morning off.”となるそうです。なるほど。

## 棚橋征一

When Albert Einstein went to Hollywood in 1931 it's said that the only person he wanted to meet was Charlie Chaplin.

Albert Einstein: "What I most admire about your art is your universality. You don't say a word, yet the world understands you!"

Charlie Chaplin: "True. But your glory is even greater! The whole world admires you, even though they don't understand a word of what you say."



## 大谷秀之

私は魔法をしましたので、特に文章での原稿はありません。そこで、写真での原稿とさせていただきます。



## 今井真由美

みなさま あけましておめでとうございます。

コロナが開けて自由に会うことができるようになったのはいいのですが、急に巷に各種ウィルスが蔓延しているのは悩ましいこととございます。我が家もご多分に漏れず子供世帯が次々にインフルエンザにかかり家庭内感染爆発でしたが、その間隙を縫って昨年クリスマスに奇跡的に全員集まることができました。

私は張り切ってごちそうを用意し皆にプレゼントを上げたのですが、私がもらったプレゼントはなんとインフルエンザウィルス！（予防接種をしていたにもかかわらず）

今年のインフルエンザは熱が引いても激しい咳がずっと残るのが特徴でして、若い人たちが「咳のおかげで腹筋が鍛えられシックスパッドになった～！」なんて武勇伝（？）を話していたので これで私も～♡！と淡い期待をかけたものの

現実・・・シックスパッドではなく \*NY パッド  
🤔 トホホの幕開けとなりましたが、

どんな状況でも笑って免疫力を上げて 2024 年を乗り切りたいと思っております。

今年もよろしく願いいたします。

\*NY パッド = urine leaky pad

## 三田弘美

私自身は、2024 年も“Laughter is the best medicine! Being cheerful keeps you healthy!”で、ゆったりとした気持ちで、笑いを探求して参りたいと思っております。

昨年 12 月に、坂井さんの御蔭で「英語での落語」の世界に出会い、もっと知りたいという気持ちが強くなり、「三遊亭好青年さんによる英語の落語会」（場所は池之端）を企画中です。三遊亭好青年さんとのご縁で、彼の独演会を 3 月 3 回、4 月に 1 回、実施していただけることになりました。共に笑いませんか？ご興味のある方、ぜひご連絡くださいませ。

☆三遊亭好青年さん（スウェーデン出身）  
落語家 五代目円楽一門会所属

江戸時代から続く落語の世界で、ヨーロッパ初のプロの外国人落語家となる。

<https://kouseinen.com/>

## 服部陽一

皆さま あけましておめでとうございます。本年もどうぞよろしく願いします。

私はいつも帽子をかぶっていますが、これはボケボウシです。今年も大いに笑って、ボケないよう頑張ります。

今日こちらに来るとき、東京メトロの駅でおばあさんが 1000 円札を発券機に入れようとしていましたが、何度やってもお札が戻ってきていたので、「おばあさん、しわを伸ばさない」と言ったら、「あらそう」と言って顔のしわを伸ばしていました。では。

## 土屋政雄

### 『イギリス人の患者』

（創元文芸文庫、2024 年 1 月発行）

二〇一八年、ブッカー賞創設五十周年を祝う記念行事の一環として、過去の受賞作五十一作のなかから「ブッカー中のブッカー」と呼べる作品を選ぼうとい

う試みがなされた。五人の文芸関係者が審査員として選ばれ、それぞれが七〇年代、八〇年代……と十年間ずつを担当して、該当の受賞作を慎重に読み直し、最良と思う一冊を推薦した。こうして持ち寄られた五冊にたいして一般読者からの投票が行われ、最終的に、一九九二年の受賞作『イギリス人の患者』に「ゴールデン・マン・ブッカー賞」が授与されることになった。

三十年前、本書の翻訳を依頼されたとき、私はちょうど故ドナルド・キーン氏の『日本文学史』の翻訳にも携わっていて、時間のやりくりにとっても苦労し、結局、依頼されてから訳了するまでに三年ほどもかかってしまった。申し訳ない思いだったが、出版からさほど時間をおかずに映画「イングリッシュ・ペイシエント」が公開され、アカデミー賞を九つもとって有名になってくれたので、この本にとっては出版の遅れがむしろ幸いしたのかもしれない。

原作が出版された当初から、「これは読者を選ぶ本」といわれてきた。「最初の十ページで、挫折する人とハマる人が決まる」などともいわれていた。イギリス空軍出身で、スパイ物や軍事物を得意とするフレデリック・フォーサイス氏は、この本を読んで、「砂漠に何年も埋もれていた飛行機が飛んだ？ そんなばかな……」という感想を漏らしたそうだが、氏の書くリアリズム重視の作品とは異質のジャンル、ということをご勘弁いただきたい。

当日は土屋さんから皆さんにこの本が手渡されました。この会報の冒頭にある写真で今井さんが手にしているのがこの本です。年明けからの地震や津波、航空機の事故で暗い雰囲気の中、大変嬉しいお年玉になりました。

新年会にはここに紹介した方以外に岡本さん、小池さん、田中さん、長谷川さんも参加されています。

### We, Jokers 第 98 号

英語のジョークを楽しむ会

(Joke-Loving Club) 会報

発行日：2024 年 1 月 20 日

発行人：世話人代表 豊田一男

編集人：小澤正樹

発行元：英語のジョークを楽しむ会

問い合わせ先：

[j2d4vhb7@na.commufa.jp](mailto:j2d4vhb7@na.commufa.jp)